

きな問題となつておりますが、全国で4,995人の教職員の休職がいる現在の状況を市長はどのように考へておられますか？

A 市長 小中学校における生徒の不登校、長期欠席は非常に大きな問題、それに対しても教職員の側が同じように不登校では、ぐあいが悪いわけで、児童・生徒を指導する立場である教職員ですので、心身ともに健康であることが求められると思います。山武市としても各小中学校と連携を図りながら、学校そのものを健全にしていくことに努めてまいりたいと考えております。

Q 千葉県内でもほとんど公表されていない全国学力状況調査の結果を公表した理由とその経緯は？

A 教育長 文科省の実施要領に基づいた公表をしたと考えており、市教委として十分な協議、校長会への説明、理解、市長の同意を得て実施したものです。

Q 公表について現場の教職員は、理解されているのか？

A 教育長 教職員組合との交渉が委員会とあり、公表を控えてもらいたいというような申し入れがありましたが、御理解を得るようにして、決して教職員に過度な負担を与えることにはな

らないように、十分配慮してこれからもいくつもありしております。

Q 市は過去の学力状況調査の結果をどのように受けとめているのか、また、その結果を現在どのような形で反映させているのか？

A 教育長 全国、県平均を超える学校もありますが、下回る学校が大変多く、教育委員の中からも危機感を覚えるという意見が出る状況であります。

市教委として結果の詳細な分析を行って、各学校に支援策をアドバイスしておるところです。それを受けて、学校が努力をしており、さきに行われた県の試験ではかなり上向きの結果が報告されてます。

この学力状況調査の結果が、単なる数字としての結果で終わらないよう要望いたしまして、質問を終わります。

山政研 関連質問



小川 一馬 議員

● 学校給食について

民間委託になつて、生徒の評判はどうか。

A 教育部長 私の試食の感想は、られないように、十分配慮してこれまでからもいくつもありしております。評判ですが、栄養士が各学校に出席して子供たちの感想を伺つて給食に反映するよう努めているところです。

● 各学校の部活動について

Q 活躍状況や特徴をお聞かせ下さい。

A 教育長 平成20年度の部活動の郡大会優勝以上について、小学校は松尾小が山武郡市で陸上競技大会及び体操競技会で総合優勝。中学校では成東

東中の柔道部が郡大会団体戦において春季・秋季・総体で男女とも優勝し県大会に出場。個人戦では成東東中男女・山武中男子・山武南中女子が郡大会優勝、県大会で山武中男子が3位、成

山政研 関連質問



井野 敬一 議員

● 教育問題について

Q 山武市内の児童の体力度はどうか。

A 教育長 山武市の子供たちの結果については、小学生では男女とも、8種目中4種目において全国平均です。残りの4種目で、全国平均を若干下回る結果となりました。

出場。陸上競技は成東東中や山武南中が県大会に出場するなど、練習の成果を十二分に發揮しております。

● 幼小中学校の整備計画について

A 教育長 成東・緑海・鳴浜幼稚園は木造で築30年以上経過しており園舎の新築が望まれます。小中学校では平成21年度、成東東中校舎の改築工事を完了させます。日向小の校舎改修工事を実施いたします。平成22年度は蓮沼中改修工事・緑海岸郷小体育館と鳴浜小体育館の改築を合わせて行いたいと考えております。

● 作田川の整備計画について

Q 市としてこの事業にどの程度協力体制をとっています。

A 市長 用地の取得につきまして専門の担当を設けて協力をいたしているところであります。これからも鋭意努めてまいりたいと思います。

● 市長 洪水の防御をどのように市としてやっていくのか。

A 市長 河川整備に限らず、各地区の排水に関しましての整備をこれからも進めてまいります。

● 市長 下町線の橋りょう新設について、事業計画は。

A 都市建設部長 浜線から成東病院の海岸寄り、市道下町島線までの延長約

また、中学生は、男女とも8種目中6種目について全国平均を上回っています。

● 体力度もやはり生活習慣の中に取り入れていただくためにも公表すべきだと思います。

Q の中に取り入れていただくためにも公表すべきだと思います。

● 体力度もやはり生活習慣

A 教育長 慎重に協議をしてまいりたいと考えております。

● 体力度もやはり生活習慣

A 教育長 毎年体力向上推進校を指定して、体力向上に

● 作田川の整備計画について

Q 市としてこの事業にどの程度協力体制をとっています。

A 市長 用地の取得につきまして専門の担当を設けて協力をいたしているところであります。これからも鋭意努めてまいりたいと思います。

● 市長 洪水の防御をどのように市としてやっていくのか。

A 市長 河川整備に限らず、各地区の排水に関しましての整備をこれからも進めてまいります。

● 市長 下町線の橋りょう新設について、事業計画は。

A 都市建設部長 浜線から成東病院の海岸寄り、市道下町島線までの延長約